



新年のごあいさつ

松伏町長 会田重雄

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より町行政に対するご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年6月、町民の皆様のご信託を賜り、改めて松伏町長の重責を担うこととなりました。町民の皆様が安心して暮らせるまちづくりを進め、「暮らし満足度一番のまち」の実現に向けて襟を正し、新たな気持ちで取り組んで参ります。

新年のご挨拶に当たり、改めて辞書を開いてみました。

「襟を正す」とは、「姿勢を正しくすること。また、気持ちを引き締めること。」と辞書には記されていました。言葉の意味を再認識するとともに、幾度となくその文字を読み返しました。

文字にすればたった4文字ではありますが、この言葉は行政サービスを提供する者の、常になくしてはならない姿であると考えております。

これまでの行政サービスの成果や結果に決して満足することなく、町民の皆様が何を望んでいるのかを常に考え、この町に住んで本当に良かった、住んでいることを誇りに思うことのできるまちづくりを目指して今後とも邁進していく所存です。

なお、町政施行41年目を迎える今年におきましては、次の7つの項目を施策の柱として、職員一丸となって取り組んで参ります。

- (1) 子育て支援 ～次世代育成のまちづくり～
- (2) 地域社会づくり ～自己実現と地域文化を育むまちづくり～
- (3) 福祉・健康・社会保障 ～自立と支えあいのまちづくり～
- (4) 産業振興 ～地産地消のまちづくり～
- (5) 生活基盤整備 ～安心・安全・美しいまちづくり～
- (6) 生活環境の充実 ～環境共生と循環型のまちづくり～
- (7) 行財政運営の充実 ～行財政改革の推進～

財政状況の非常に厳しい中、町民の皆様にはご不便をおかけすることもあるかと存じますが、今後とも町行政に対するご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、町民の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。